



共創

久里小学校学校便り 第29号

令和2年 6月12日 (金) 発行

児童数 男子139名女子150名計289名

発行責任者 校長 諸永 成樹

梅雨の時期になりました。



真夏のような暑さが続いた今週でしたが、昨日、九州北部の梅雨入りが発表されました。さて、学校再開からおおよそ1か月。子どもたちの学校生活も、ようやくリズムが整ってきました。全校朝会で「食べ残し0を目指そう」と呼びかけて以来、残菜もかなり少なくなっています。元気の源は「食」。植物や動物の「命」をいただいていることへの感謝、またこの暑さの中、子どもたちの笑顔を思いながら作っていただいている方々への感謝など、食育の指導を続けます。

今後は連日雨模様が予想されます。雨だけでなく風が強い日は傘の骨が折れ、壊れることがあります。登校時から、びしょ濡れになることもあります。雨合羽やタオル、予備の靴下など、お忙しい朝の時間だとは思いますが、ご配慮ください。

明後日14日(日)は唐津市教育の日 久里小学校授業参観日です

すでにお知らせしておりましたが、明後日14日(日)は唐津市教育の日です。久里小学校は、授業参観と緊急時(大雨・津波・原子力等)保護者引き渡し訓練を行います。生憎、雨模様の子報ですが、4月以来、初めての参観日です。なお、今回「密」の状態をできるだけ避けるために、参観の時間帯を

2時間目(9:20~10:05)→全学年1組 3時間目(10:20~11:05)→全学年2組

としています。ご確認のうえ、子どもたちの学習の様子をしっかりとご覧ください。

きらり 久里の子

今年度、久里小学校の子どもたちの、学校生活における「すばらしい言動」を見付け、全校に紹介する取組「きらり 久里の子」を6月1日から始めています。本当は4月当初から実施したかったのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休校が続きましたので、できませんでした。

私が、朝の登校時から下校時までに見付けた、子どもたちの生活・学習態度の良さを、給食時間の終わりに放送しています。また、放送した子どもたちについては、靴箱の近くの掲示板に、毎日掲示しています。明後日の授業参観時にご覧ください。



新型コロナウイルス感染予防対策も大切ですが、これから蒸し暑さが増していく学校生活においては、「熱中症予防対策」が重要になってきます。注意喚起を促すため、左のような掲示を養護教諭・保健委員会の子どもたちがしてくれています。「自分の命は自分で守る！」自分で考えて、自律的に行動できる久里の子であってほしいと思います。

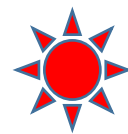
畑の名人さん方に感謝！



6月1日（月）晴天の下、5年生は岩田辰夫さんはじめ、地域の畑の名人さんの御指導で「玉ねぎ収穫」をさせていただきました。初めての子どもたちがほとんどで、貴重な体験となりました。収穫後、5年生だけでなく、6年生や4年生、職員にも配布できるほどのたくさんの玉ねぎを学校に届けていただきました。本当に大きくて甘い玉ねぎでした。感謝です。



災害から人々を守る取組



4年生は現在、社会科の学習で「自然災害から人々を守る地域の活動を知る」学習を進めています。昨日6月11日に、その学習の一環として、唐津市危機管理防災課の高下恵丞さんを講師にお招きして、唐津市の防災への取組について学習しました。初めて知ることも多々あり、日頃から想定される災害に対して、様々な備えがされていることを学びました。

